

令和5年度 広報・出版・web開催小委員会 議事録

日時： 令和6年2月1日（水）12時00分～13時00分

場所： Zoom

出席者： 荒木，井手，川崎（顧問），北野，嶋原，下園，鈴木，中村（友），
二宮，安田，渡邊（敬称略，順不同）

議事

1. 役割分担の確認

web全般（荒木）

海岸工学論文集データベース管理（安田）

サーバ管理（川崎）

cecom管理（川崎・井手・比嘉）

英語HP（Bricker）

土木学会国際センター情報グループ関連（安田：副小委員長担当）

水工学に関する夏期研修会に関するHP更新（荒木・下園）※2024は大阪公立大学で開催

「広報・出版小委員会」に関するHP更新（全員）

「論文集編集小委員会」に関するHP更新（中村（友）・下園）

「Coastal Engineering Journal 編集小委員会」に関するHP更新（鈴木）

「沿岸域研究連携推進小委員会」に関するHP更新（川崎）

「沿岸まちづくりにおける経済的手法検討小委員会」に関するHP更新（安田）

「沿岸災害デジタルツイン研究小委員会」に関するHP更新（二宮）

「波動と地盤の複合場における地盤材料の取扱方法に関する研究会」に関するHP更新（荒木）

「沿岸域における気候変動適応策に関する研究会」に関するHP更新（安田）

「波動モデル研究会」に関するHP更新（川崎）

「地域研究活性化WG」に関するHP更新（荒木）

海岸工学論文集データベースについて、J-STAGEで海講論文が検索できる現在において、海岸工学委員会HPで検索を提供する必要性について意見が出された。これに対して次のような意見があり、4月の幹事会で、意見を聴取することになった。

- ・ 海岸工学講演会論文集，海岸工学論文集，土木学会論文集B2（海岸工学）など，論文集のタイトルが異なっても統一して検索できる点が長所
- ・ 本データベースに新たな情報を追加する際は，過去の論文フォーマット変更等により，作業が煩雑になっている

2. ホームページの状況およびサーバの管理

現在は特に問題なく管理，運用できている旨，報告があった。

3. メーリングリスト cecom

新しい cecom への移行がスムーズに行われ，問題なく管理，運用できている旨，報告があった。ただし，転送先に gmail を使っていると不達になる場合があるとのこと。

4. 海岸工学にまつわる本の紹介コラム

第 26 回までが web に掲載済み。第 29 回～第 37 回の担当者を修正，決定した。

第 19 回	北野	第 29 回	井手
第 20 回	北野	第 30 回	比嘉
第 21 回	北野	第 31 回	下園
第 22 回	中村	第 32 回	荒木
第 23 回	Bricker	第 33 回	川崎
第 24 回	松本様 (株式会社 不動テトラ)	第 34 回	北野
第 25 回	鈴木	第 35 回	Bricker
第 26 回	山城	第 36 回	鈴木
第 27 回	安田	第 37 回	嶋原
第 28 回	渡邊		

※ 上記の順番を飛ばして本を紹介する場合は，事前に小委員会メンバー全員に問題がないかを確認すること

5. その他

- ・ 来年度の第 71 回海岸工学講演会は現地会場のみで開催されるため，本小委員会によるオンライン部分の担当はない。
- ・ 海岸工学講演会期間中の企業展示を活性化させる方策として，企業への依頼文面（7 月～8 月頃に送信）に，学生が興味を持つような展示内容の検討についてもお願いする文言を入れてはどうかとの意見があった。
- ・ DVD 内に収録する業界案内，および講演プログラム紙面上の広告等に関する民間企業間の情報集約については，第 71 回海岸工学講演会で再開される懇親会の場を活用していく。
- ・ HP のコンテンツとして，災害データベースに 1 月 1 日の能登半島地震の津波被害を入れることを確認した。
- ・ 「日本の海岸と港湾の写真集の出版の検討」の文言は削除する。
- ・ HP の Wordpress の添付ファイル容量の設定について意見交換を行った。
- ・ メンバーの交代を随時，進めていく。小委員長は荒木から嶋原先生に交代する。

以上